PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2001-331182

(43)Date of publication of application: 30.11.2001

(51)Int.CI.

•

G10K 15/02 G06F 17/60

G10H 1/00

(21)Application number : 2000-148943

(71)Applicant:

SONY CORP

(22)Date of filing:

19.05.2000

(72)Inventor:

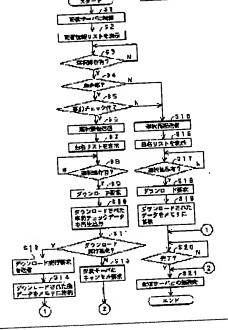
FUJIWARA TETSUYA

(54) INFORMATION DISTRIBUTION METHOD AND DISTRIBUTED INFORMATION RECEIVING TERMINAL

PROBLEM TO BE SOLVED: To avoid making a downloading error before

downloading desired information.

SOLUTION: An information distribution server transmits a portion of information requested to be distributed to a distributed information receiving terminal before distributing all of the information requested to be distributed. The receiving terminal nortifies the information contents to a user by using a portion of the information. Moreover, in accordance with the notification of the information contents, instructions related to the execution and the nonexecution of information distribution by the use are transmitted to the information distribution server. The, the server executes a downloading when it is an execution instruction and stops the downloading when it is a nonexecution instruction.



物等用の地ズー

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-331182 (P2001-331182A)

(43)公開日 平成13年11月30日(2001.11.30)

| (51) Int.Cl. ⁷ | | 識別記号 | • | FI | | | テーマコード(参考) | | |
|---------------------------|-------|------|------|------|----------------|----|---------------|-----------|--|
| G10K | 15/02 | | | G10K | 15/02 | | | 5B049 | |
| G06F | | ZEC | | G06F | 17/60 | | ZEC | 5 D 3 7 8 | |
| 0001 | 11,00 | 302 | | | | | 302E | | |
| | | 506 | | | | | 506 | | |
| G10H | 1/00 | | 審査請求 | | 1/00 マ項の数14 | OL | Z (全 11 頁) | 最終頁に続く | |

(21) 出願番号 特願2000-148943(P2000-148943)

(22)出願日 平成12年5月19日(2000.5.19)

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 藤原 徹也

. 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ

一株式会社内

(74)代理人 100091546

弁理士 佐藤 正美

Fターム(参考) 5B049 BB61 CC10 DD01 FF04 FF07

GC02 GC03 GC06

5D378 MM12 MM52 MM53 QQ01 QQ38

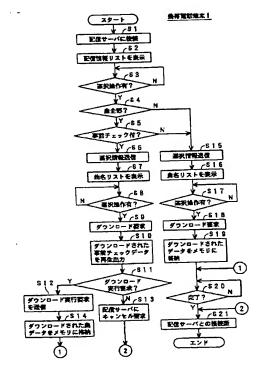
TT08 TT24 TT32 XX43

(54) 【発明の名称】 情報配信方法および配信情報受信端末

(57)【要約】

【課題】 希望する情報をダウンロードする前に、ダウンロード間違いを回避できるようにする。

【解決手段】 情報配信サーバは、配信要求された情報の一部分を、配信要求された情報の全部を配信する前に要求元の配信情報受信端末に送信する。配信情報受信端末は、その一部分の情報を用いて、ユーザにその情報内容を報知する。その情報内容の報知に応じた、ユーザによる情報配信の実行、非実行の指示を、情報配信サーバに送る。情報配信サーバは、その実行、非実行の指示に応じて、実行指示であれば、ダウンロードを実行し、非実行の指示であれば、ダウンロードを中止する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】配信情報受信端末側から情報配信サーバに 情報配信要求を送り、前記情報配信サーバから、前記配 信要求された情報を、要求元の配信情報受信端末に配信 するようにする情報配信方法において、

前記情報配信サーバが、前記配信要求された情報の一部 分を、前記配信要求された情報の配信をする前に前記要 求元の配信情報受信端末に送信する一部情報送信工程

前記一部情報送信工程で送信された前記情報の一部分を 受信した前記配信情報受信端末が、ユーザにその情報内 容を報知する報知工程と、

前記配信情報受信端末において、前記報知工程での情報 内容の報知に応じて、ユーザによる情報配信の実行、非 実行の指示入力を受け付ける配信実行指示受け付け工程

前記配信実行指示受け付け工程で、ユーザにより前記情 報配信の実行指示があったときに、前記配信情報受信端 末から前記情報配信サーバに配信実行指示を送信する実 行指示送信工程と、

前記実行指示送信工程で送られてくる前記配信実行指示 を受け取った前記情報配信サーバが、前記配信要求され た情報の、前記要求元の配信情報受信端末への配信を実 行する配信実行工程と、 を備える情報配信方法。

【請求項2】請求項1に記載の情報配信方法において、 前記一部情報送信工程は、配信情報受信端末から、前記 配信要求に、一部情報送信要求が含まれているときにの み実行することを特徴とする情報配信方法。

【請求項3】請求項1に記載の情報配信方法において、 前記一部情報送信工程では、情報配信サーバは、前記配 信要求された情報の一部分を、元のデータ量よりも少な いデータ量で送信することを特徴とする情報配信方法。

【請求項4】請求項1に記載の情報配信方法において、 前記一部情報送信工程では、情報配信サーバは、前記配 信要求された情報の一部分を、元の情報の内容は維持す るも、元の情報とは異なる情報形態で送信することを特 徴とする情報配信方法。

【請求項5】請求項4に記載の情報配信方法において、 前記配信要求される情報は、楽曲の情報であって、前記 一部情報送信工程では、電話機の着信メロディーのデー 夕形式で前記配信要求された情報の一部分を送信するこ とを特徴とする情報配信方法。

【請求項6】請求項4に記載の情報配信方法において、 前記配信要求される情報は、楽曲の情報であって、前記 一部情報送信工程では、MIDI(Musical nstrument Digital Interfa ce) データ形式で前記配信要求された情報の一部分を 送信することを特徴とする情報配信方法。

ネットワークを通じて接続し、前記情報配信サーバから 送られてくる、配信可能な情報のリストである配信情報 リストから選択された情報の配信要求を、前記配信情報 受信端末側から前記情報配信サーバに送り、前記情報配 信サーバから、前記配信要求された情報を、要求元の配 信情報受信端末に配信するようにする情報配信方法にお

前記配信情報リストには、配信可能な情報のそれぞれの 全体と、前記配信可能な情報のそれぞれの一部分とが含 まれ、前記情報の一部分の配信要求も可能とすることを 特徴とする情報配信方法。

【請求項8】請求項7に記載の情報配信方法において、 前記情報の一部分の配信要求に対しては、ユーザの要求 に応じて、前記情報配信サーバは、前記配信要求された 情報の一部分を、元の情報のデータ量よりも少ないデー 夕量で送信することを特徴とする情報配信方法。

【請求項9】請求項7に記載の情報配信方法において、 前記情報の一部分の配信要求に対しては、ユーザの要求 に応じて、前記情報配信サーバは、前記配信要求された 情報の一部分を、元の情報の内容は維持するも、元の情 報とは異なる情報形態で送信することを特徴とする情報 配信方法。

【請求項10】請求項7に記載の情報配信方法におい

前記配信要求される情報は、楽曲の情報であって、前記 配信可能な情報のそれぞれの一部分は、前記楽曲のイン トロ部分であることを特徴とする情報配信方法。

【請求項11】請求項7に記載の情報配信方法におい て、

前記配信要求される情報は、楽曲の情報であって、前記 配信可能な情報のそれぞれの一部分は、前記楽曲のサビ 部分であることを特徴とする情報配信方法。

【請求項12】情報配信サーバにネットワークを通じて 接続する接続手段と、

前記接続手段により接続された情報配信サーバから送ら れてくる配信情報リストを受信して、表示画面に表示す る手段と、

前記表示画面に表示された配信情報リストからユーザが 配信要求をする情報を選択するための選択操作手段と、

前記選択操作手段により選択された情報の配信要求を前 記情報配信サーバに送出する配信要求送出手段と、

前記配信要求送出手段による配信要求に対して、前記情 報配信サーバから送られてくる配信要求した情報の一部 分を受信したときに、その情報内容を報知する報知手段

前記報知手段での報知後のユーザによる情報配信の実 行、非実行の指示入力を受け付ける配信実行指示受け付 け手段と、

前記配信実行指示受け付け手段によって、ユーザから前 【請求項7】配信情報受信端末側から情報配信サーバに 50 記情報配信の実行指示があったときに、前記情報配信サ

一バに配信実行指示を送信する実行指示送信手段と、 前記実行指示送信手段での前記配信実行指示に対応して 送られてくる、前記配信要求した情報の全部を受信し、 その受信情報を格納する格納手段と、

を備える配信情報受信端末。

【請求項13】請求項12に記載の配信情報受信端末において、

前記配信要求される情報は、楽曲の情報であって、前記配信要求した楽曲の一部分は、元のデータ量よりも少ないデータ量であり、その少ないデータ量の音楽データを再生する機能を備えることを特徴とする配信情報受信端末。

【請求項14】請求項12に記載の配信情報受信端末に おいて、

前記配信要求される情報は、楽曲の情報であって、前記配信要求した楽曲の一部分は、元の情報の内容は維持するも、元の情報とは異なる情報形態からなるものであり、その情報形態の音楽データを再生する機能を備えることを特徴とする配信情報受信端末。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、例えば音楽データを情報配信サーバから配信する場合の情報配信方法およびその配信データを受信する配信情報受信端末に関する。

[0002]

【従来の技術】インターネットなどの情報通信ネットワークの普及により、情報通信ネットワークを通じて情報 配信サーバから音楽データを配信情報受信端末に配信

(以下の説明では、配信をダウンロードという場合もある) して、その音楽データを観賞できるようになった。

【0003】この場合に、ユーザは、配信情報受信端末から情報配信サーバにアクセスしてネットワークを通じて接続し、ダウンロード可能な配信情報のリストー楽曲の配信の場合には、配信可能な楽曲のリストーを情報配信サーバから取得する。そして、その楽曲のリストから希望する曲を選択して、ダウンロード要求を情報配信サーバに送る。情報配信サーバは、このダウンロード要求に対して、要求された曲のデータをネットワークを通じて配信情報受信端末にダウンロードする。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】ところで、情報配信サーバから送られてくる配信情報リストとしての楽曲のリストには、通常、配信可能な楽曲のタイトルや、アーチスト名が記述されているので、ユーザは、それらのタイトルやアーチスト名を頼りに希望する楽曲を選択して、ダウンロード要求をする。

【0005】しかしながら、ユーザが、ダウンロード要求する楽曲のタイトルやアーチスト名をうろ覚えであったり、勘違いしていた場合には、ユーザが本当に要求し

たい楽曲と異なる楽曲を配信要求してしまうことがある。しかし、従来の場合には、ユーザが本当に要求したい楽曲と異なる楽曲を配信要求してしまったことを知るのは、データをダウンロードした後、そのダウンロードした楽曲を初めて再生したときであるという問題があっ

【0006】この発明は、以上の点にかんがみ、配信データのダウンロード前に、ユーザが自分が配信要求した情報内容を確認できるようにすることを目的とする。

0 [0007]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するた め、請求項1の発明は、配信情報受信端末側から情報配 信サーバに情報配信要求を送り、前記情報配信サーバか ら、前記配信要求された情報を、要求元の配信情報受信 端末に配信するようにする情報配信方法において、前記 情報配信サーバが、前記配信要求された情報の一部分 を、前記配信要求された情報の配信をする前に前記要求 元の配信情報受信端末に送信する一部情報送信工程と、 前記一部情報送信工程で送信された前記情報の一部分を 20 受信した前記配信情報受信端末が、ユーザにその情報内 容を報知する報知工程と、前記配信情報受信端末におい て、前記報知工程での情報内容の報知に応じて、ユーザ による情報配信の実行、非実行の指示入力を受け付ける 配信実行指示受け付け工程と、前記配信実行指示受け付 け工程で、ユーザにより前記情報配信の実行指示があっ たときに、前記配信情報受信端末から前記情報配信サー バに配信実行指示を送信する実行指示送信工程と、前記 実行指示送信工程で送られてくる前記配信実行指示を受 け取った前記情報配信サーバが、前記配信要求された情 30 報の、前記要求元の配信情報受信端末への配信を実行す る配信実行工程と、を備えることを特徴とする。

【0008】また、請求項2の発明は、請求項1に記載の情報配信方法において、前記一部情報送信工程は、配信情報受信端末から、前記配信要求に、一部情報送信要求が含まれているときにのみ実行することを特徴とする。

【0009】また、請求項3の発明は、請求項1に記載の情報配信方法において、前記一部情報送信工程では、情報配信サーバは、前記配信要求された情報の一部分40を、元のデータ量よりも少ないデータ量で送信することを特徴とする。

【0010】さらに、請求項4の発明は、請求項1に記載の情報配信方法において、前記一部情報送信工程では、情報配信サーバは、前記配信要求された情報の一部分を、元の情報の内容は維持するも、元の情報とは異なる情報形態で送信することを特徴とする。

【0011】上述の構成の請求項1の発明によれば、情報配信サーバは、要求された情報のダウンロードに先立ち、その要求された情報の一部分を配信情報受信端末に50 送信する。

20

【0012】配信情報受信端末は、その一部分の情報を再生して、ユーザに報知する。ユーザは、この報知により、自分が配信要求した情報が本当に希望する情報であったかどうかを確認することができる。ユーザは、この確認に応じて、配信要求した情報の配信を実行させるか否かの実行指示を情報配信サーバに送信する。

5

【0013】情報配信サーバは、実行指示を受け取って、その指示が配信実行であったときには、配信要求された情報のダウンロードを実行する。なお、実行指示が非配信を意味するものであるときには、情報配信サーバ 10は、ダウンロードを実行しないようにすることができる。

【0014】したがって、ユーザは、配信データのダウンロード前に、配信要求した情報内容を確認することができるので、勘違いやうろ覚えによる誤った情報のダウンロードを避けることができる。

【0015】また、請求項2の発明の場合には、ユーザが一部情報送信要求したときにのみ、情報配信サーバは、配信要求された情報の一部分の配信情報受信端末への送信を実行する。したがって、ユーザは、配信要求する情報のタイトルなどがうろ覚えなどのときにのみ、一部情報送信要求をして、ダウンロード実行前の情報内容確認をすることができる。

【0016】また、請求項3の発明の場合には、情報配信サーバは、配信要求された情報の一部分を、元のデータ量よりも少ないデータ量で送信するので、通信時間の短縮化になり、通信コストやダウンロードのユーザへの課金を減らすことが可能になる。

【0017】さらに、請求項4の発明の場合には、情報配信サーバは、配信要求された情報の一部分を、元の情報の内容は維持するも、元の情報とは異なる情報形態で送信するので、通信コストやダウンロードのユーザへの課金を減らすことが可能になる。

[0018]

【発明の実施の形態】以下、この発明による情報配信方法の実施の形態を、音楽配信システムの場合を例にとって、図を参照しながら説明する。

【0019】図2は、この実施の形態の場合の音楽配信システムの全体の概要を説明するための図である。この実施の形態は、配信情報受信端末が携帯電話端末1の場合である。そして、情報配信サーバの例としての音楽配信サーバ2は、公衆電話網やインターネットなどからなる通信ネットワーク3に接続されている。この通信ネットワーク3には、携帯電話の基地局4が接続されており、携帯電話端末1からは、基地局4および通信ネットワーク3を介して、音楽配信サーバ2に接続することができる。

【0020】携帯電話端末1は、この実施の形態では、 図3に示すような構成を備えている。すなわち、携帯電 話端末1は、送受信アンテナ11と、アンテナ切り換え

器12と、受信部13と、送信部14と、ベースバンド 処理部15と、システムコントコール部16と、スピー カ17と、液晶ディスプレイ18と、キー操作部19 と、マイクロホン20と、ヘッドホン22が接続される ヘッドホン端子21とを備えて構成されている。

【0021】そして、システムコントロール部16は、CPU (Central Processing Unit) と、ROM (Read Only Memory) と、RAM (Randam Access Memory) と、DSP (Digital Signal Processor) と、I/O (Input/Output) 制御部165と、不揮発性メモリ166とからなる。

【0022】システムコントロール部16は、液晶表示装置18の表示画面にキー操作部19の操作に応じた表示や、音楽配信サーバ2と接続して音楽配信要求をする際の配信情報リストやその他の必要な情報の表示を行う。また、この実施の形態では、システムコントロール部16は、後述もするように、液晶表示装置18の画面に表示された所定の選択画面における選択操作が、キー操作部1の所定のキーの操作により行えるようにしている。システムコントロール部16は、その他、携帯電話端末1の全体の制御を行う。

【0023】また、システムコントロール部16のDSP164は、CPU161による制御の下、受信信号処理および送信信号処理を行うほか、ダウンロードされた楽曲データを再生する処理も行う。不揮発性メモリ166は、ダウンロードされた楽曲データ(音楽データ)を格納するためのものである。

30 【0024】システムコントロール部16は、情報配信サーバ2からダウンロードした音楽データを不揮発性メモリ166に格納し、その格納した音楽データを読み出して、DSP164により再生し、スピーカ17やヘッドホン22により音響再生する機能を備えている。さらに、音楽データは、いわゆる着信メロディーのデータや、MIDI(Musical Instrument

Digital Interface) データ形式で あっても、DSP164により、それを再生して、スピ ーカ17やヘッドホン22により音響再生する機能をも 備えている。

【0025】この携帯電話端末1において、通話時においては、アンテナ11で受信された受話音声信号は、受信部3を通じてベースバンド処理部5に供給されて、ベースバンド処理される。そして、ベースバンド処理された信号は、システムコントロール部16のDSP165で処理された後、スピーカ17に供給されて、音響再生されると共に、ヘッドホン端子21を通じてヘッドホン22に供給されるようにされている。

【0026】また、マイクロホン20で収音された送話 50 音声は、システムコントロール部16のDSP165で 処理された後、ベースパンド処理15に供給されて、ベースパンド処理される。そして、送信部14を通じ、アンテナ11を通じて無線送信される。

7

【0027】そして、この実施の形態の携帯電話端末1は、キー操作部19中にファンクションキーを備える。 ユーザが、このファンクションキーを操作すると、システムコントロール部16は、ファンクションメニューを、液晶表示装置18の画面に表示させる。このファンクションメニューには、音楽配信サービスが含まれている。

【0028】この音楽配信サービスを携帯電話端末1のユーザが選択すると、液晶表示装置18の画面の表示にしたがってキー操作などをすることにより、携帯電話端末1は、情報配信サーバ2に接続して、音楽配信サービスを受けることができるように構成されている。

【0029】音楽配信サーバ2は、配信する楽曲のデータを格納部に格納しており、配信要求された楽曲のデータを、要求元の端末に配信(ダウンロード)する。音楽配信サーバは、図示は省略したが、コンテンツ提供会社のコンテンツ提供装置に専用線などを通じて接続されており、サーバ2自身の格納部に無いコンテンツは、、コンテンツ提供会社のコンテンツ提供装置から取得することもできるように構成されている。

【0030】また、この実施の形態の音楽配信サーバ2は、後述するように、配信可能な情報として、それぞれの楽曲の全部だけではなく、例えば、イントロ部分のみ、いわゆるサビ部分のみ、などのような楽曲の一部分のみの情報も含む。このダウンロード用の情報の場合、情報品質は、楽曲の全部と、イントロ部分やサビ部分とは同じものが用意される。

【0031】また、音楽配信サーバ2は、各楽曲を高品質の音楽データとして提供する場合だけでなく、携帯電話端末のいわゆる着信メロディーの情報としての提供形態や、MIDI(Musical Instrument Digital Interface)の情報形態のように、元の音楽情報形態とは異なる情報形態での提供も可能とするようにしている。

【0032】さらに、この実施の形態の音楽配信サーバ2では、ユーザからの要求があったときには、楽曲のダウンロードをする前に、その要求された楽曲のイントロ部分やサビ部分を確認用として、ユーザに送信するサービスを行えるようにしている。

【0033】この場合のイントロ部分やサビ部分は、ダウンロード対象ではなく、ユーザによる内容の確認用であるので、曲を認識できる程度の低品質、低データ量とされている。これにより、イントロ部分やサビ部分の情報伝送時間を削減して、通信コストの増加を最小限にすると共に、音楽配信サービスに対する課金もできるだけ、低廉な価格に押さえることができるようにしている。

【0034】低品質、低データ量のデータ形式としては、例えば元の音楽情報が16ビット/サンプルのものであった場合に、8ビット/サンプルあるいは4ビット/サンプルのように、ビット数を低減するものや、サンプル数を低減するもののほか、着信メロディーのデータ形式や、MIDIのデータ形式などを用いることができる。

【0035】次に、音楽配信サービスの実行時の、携帯電話端末1および音楽配信サーバ2における動作を、図10 1および図4のフローチャートと、図6の携帯電話端末1の液晶表示装置18の画面表示とを参照して説明する。

【0036】図1は、携帯電話端末1での音楽配信サービスの実行時のフローチャートであり、主として、システムコントロール部16でのソフトウエア処理を中心にしたものである。また、図4および図5は、情報配信サーバ2における音楽配信サービスの実行時のフローチャートである。

【0037】前述したように、携帯電話端末1で、その 20 ファンクションメニューにおいて、音楽配信サービスが 選択され、音楽配信サーバ2への接続操作が行われる と、携帯電話端末1と、音楽配信サーバとが、基地局4 および通信ネットワーク3を介して、接続される(図1 のステップS1および図4のステップS31)。

【0038】この携帯電話端末1からの音楽配信サーバ 2への接続は、楽曲配信要求を意味するので、音楽配信 サーバ2は、配信情報リストを携帯電話端末1に送信す る(図4のステップS32)。携帯電話端末1は、この 配信情報リストを受信して、液晶表示装置18の画面に 30表示する(図1のステップS2)。

【0039】この配信情報リストの表示例を図6(A)に示す。この図6(A)において、「曲全部(事前チェック無)」は、曲の一部分による事前チェックを伴わない曲全部のダウンロードの意味している。また、「曲全部(イントロ事前チェック付)」は、イントロによる事前チェックを伴う曲全部のダウンロードを意味している。また、「曲全部(サビ事前チェック付)」は、曲のサビ部分による事前チェックを伴う曲全部のダウンロードを意味している。

0 【0040】「サビ部分のみ」は、要求する曲のサビ部分の高品質のダウンロードを意味している。また、「イントロ」は、要求する曲のイントロ部分の高品質のダウンロードを意味している。「着メロ」は、要求する曲を、着信メロディーのデータ形式でダウンロードすることを意味している。さらに、「MIDI」は、要求する曲を、MIDIのデータ形式でダウンロードすることを意味している。

【0041】携帯電話端末1のユーザは、この図6 (A) の配信情報リストから、自分が希望するダウンロ 50 ードの形態を選択する(図1のステップS3)。 9

【0042】携帯電話端末1のシステムコントロール部16では、ユーザによる選択が曲全部か、イントロなどの曲の一部であるかを判別し(図1のステップS4)、曲の一部であれば、その選択情報を情報配信サーバ2に送信する(図1のステップS15)。また、ユーザによる選択が曲全部であれば、前述した曲の一部分による事前チェック付のものであるか否かを判別し(図1のステップS5)、事前チェック付のものでなければ、ステップS15に進み、その選択情報を情報配信サーバ2に送信する。

【0043】また、ステップS5において、ユーザによる選択が前述した曲の一部分による事前チェック付のものであると判別したときには、ステップS6に進んで、その選択情報を情報配信サーバ2に送信する。

【0044】上述の選択情報が情報配信サーバ2で受信されると(図4のステップS33)、情報配信サーバ2は、配信可能な曲のリストを携帯電話端末1に送信する(図4のステップS34)。

【0045】携帯電話端末1は、この曲のリストを受信して、システムコントロール部16により、液晶表示装置18の画面に表示する(図1のステップS7またはステップS16)。

【0046】このときの携帯電話端末1の液晶表示装置 18の画面における曲のリストの表示例を図6(B)に示す。この図6(B)に示されるように、曲のリスト は、曲名(タイトル名)と、アーチスト名とからなる。 ユーザは、この曲のリストから、希望する曲を選択確定 操作する。

【0047】携帯電話端末1のシステムコントロール部 16では、この選択操作を確認すると(図1のステップ S8またはステップS17)、その選択された曲のダウ ンロード要求を音楽配信サーバ2に送信する(図1のス テップS9またはステップS18)。

【0048】情報配信サーバ2は、当該選択された曲のダウンロード要求を受信すると(図4のステップS35)、ステップS33で受信した選択情報を参照して、曲全部のダウンロード要求か否かを判別する(図4のステップS36)。そして、曲全部のダウンロード要求であれば、事前チェック付であるか否か判別する(図4のステップS37)。

【0049】そして、ステップS36で、曲全部のダウンロード要求ではないと判別されたとき、また、ステップS37で、曲全部のダウンロードであるが事前チェック付でないと判別されたときには、ステップS38に進み、要求された曲の全部、または、イントロ部分、または、サビ部分、または、着信メロディーなどを、要求してきた携帯電話端末1にダウンロードする。そして、ダウンロードの完了を待って(図5のステップS39)、完了を確認したら、ネットワークを通じた携帯電話端末1との接続を切断する(図5のステップS40)。

【0050】図4のステップS38において、音楽配信サーバ2からダウンロードされた音楽データは、携帯電話端末1で受信され、システムコントロール部16の不揮発性メモリ166に格納される(図1のステップS19)。そして、携帯電話端末1では、ダウンロードデータのメモリ166への格納完了を待って(ステップS20)、音楽配信サーバ2とのネットワークを通じた接続を切断する(ステップS21)。

【0051】次に、情報配信サーバ2において、図4の ステップS37で事前チェック付のダウンロード要求で あると判別したときには、ステップS33で受信した選択情報から、事前チェックは、イントロかサビのいずれ であるか判別し(ステップS31)、イントロであれば、要求された曲のイントロ部分であって、前述したように低データ量のデータを携帯電話端末1に送出する (ステップS32)。また、サビであれば、要求された 曲のサビ部分であって、前述したように低データ量のデータを携帯電話端末1に送出する (ステップS33)。

【0052】携帯電話端末1では、この事前チェックデータを受信して、システムコントコール部16の制御により、それをスピーカ17およびヘッドホン22に再生出力して、ユーザに報知する(図1のステップS10)。

【0053】ユーザは、この事前チェックデータの再生 出力により、自分が要求した曲が、希望のものであった か否かを確認し、希望通りのものであれば、ダウンロー ド実行の指示をし、希望のものとは異なっていたときに は、ダウンロード非実行指示をする。

【0054】携帯電話端末1では、このユーザの指示を30 受けて、その指示がダウンロード実行の指示であるか否か判別する(図1のステップS11)。そして、ダウンロード実行指示である判別したときには、ダウンロード実行要求を音楽配信サーバ2に送り(ステップS12)、ダウンロードキャンセル指示を音楽配信サーバ2に送る(ステップS13)。

【0055】情報配信サーバ2では、この携帯電話端末 1からのダウンロード実行要求あるいはキャンセル要求 を受信して、ダウンロード実行要求であるか否か判別す 40 る(図5のステップS44)。そして、ダウンロードキャンセル要求であると判別したときには、ダウンロード を中止し(ステップS45)、携帯電話端末1との接続 を切断する(ステップS40)。

【0056】また、ステップS44で、ダウンロード実行要求であると判別したときには、要求された曲全部をダウンロードレ(ステップS46)、ダウンロード完了を待って(ステップS39)、携帯電話端末1との接続を切断する(ステップS40)。

【0057】このステップS46での音楽配信サーバ2 50 からのダウンロードにより、送られてきた音楽データ は、携帯電話端末1で受信し、システムコントロール部 16の不揮発性メモリ166に格納する(図1のステッ プS14)。そして、携帯電話端末1では、ダウンロー ドデータのメモリ166への格納完了を待って(ステッ プS20)、音楽配信サーバ2とのネットワークを通じ た接続を切断する (ステップS21)。

11

【0058】以上のようにして、この実施の形態では、 曲をダウンロードする前に、その一部情報により、内容 チェックを行うことができ、ユーザフレンドリーなサー ピスを提供することができるようになる。

【0059】したがって、ユーザは、誤って希望しない 曲のダウンロードをしてしまうことを避けることができ るので、無駄な課金の支払いを防止することができる。

【0060】また、上述の実施の形態の場合には、イン トロやサビ部分などの事前チェックのための一部分デー タは、低品質なデータや着メロデータ、MIDIデータ で伝送することにより、低データ量で伝送するようにし たので、その通信時間が短くなり、また、課金を少なく 押さえることが可能である。

【0061】また、上述の実施の形態では、イントロ部 20 分や、サビ部分、着メロ、MIDIなどのデータも、ダ ウンロード可能なデータとしてリストに表示されるの - 一一で、曲の全部のダウンロードではなく、これらの曲の一 部分の情報のダウンロードをユーザが要求することによ り、曲の全部をダウンロードしてしまうよりは、低廉な 課金で、曲全体のダウンロード前の事前チェックを行う ことができるという効果もある。-

> 【0062】この場合に、イントロやサビのデータのダ ウンロードについて、情報品質を高品質と低品質とを選 択することができるようにして、事前チェックなどの用 途に応じてユーザが、より低廉な価格を選択することが できるようにしてもよい。

> 【0063】そして、そのように一部分の情報のダウン ロードにより、事前チェックと同様の作業をする場合に は、配信情報リストには、上述の実施の形態の場合のよ うな事前チェック付のダウンロードなどの態様を設けな くてもよい。

> 【0064】-[他の実施の形態]以上の実施の形態で は、ダウンロードされた楽曲データを格納するためのメ 段としては、携帯電話端末1に着脱が可能なカード型メ モリなどを用いることもできる。

【0065】また、上述の実施の形態は、配信情報受信 端末が携帯電話端末の場合であったが、配信情報受信端 末としては、これに限られるものではなく、例えば、パ ーソナルコンピュータであってもよい。

【0066】また、配信される情報は、上述の実施の形 態のような音楽データに限られるものではなく、映画の コンテンツなどにも適用できる。その場合の一部データ としては、映画のクライマックス部分や、エンディング 部分などのほか、プロモーション用の画像データなどで 10 あってもよい。

[0067]

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれ ば、ユーザは、希望する情報をダウンロードする前に、 その一部の情報の取得して内容確認することができるの で、ダウンロード間違いを回避することができる。その ため、ユーザは、無駄な課金を支払う必要がなくなるな ど、ユーザフレンドリーな情報配信サービスを受けるこ とができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明による情報配信方法の実施の形態にお ける配信情報受信端末側の動作を説明するためのフロー チャートである。

【図2】この発明による情報配信方法の実施の形態が適 用される通信システムの概要を説明するための図であ

【図3】この発明による情報配信方法の実施の形態が適 用される通信システムを構成する携帯電話端末の構成例 を示すプロック図である。

【図4】この発明による情報配信方法の実施の形態にお 30 ける配信情報サーバ側の動作を説明するためのフローチ ャートの一部である。

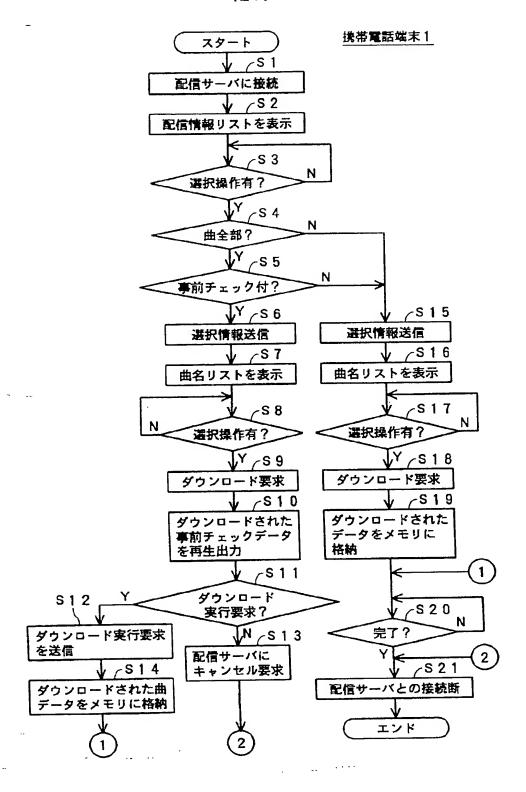
【図5】この発明による情報配信方法の実施の形態にお ける配信情報サーバ側の動作を説明するためのフローチ ャートの一部である。

【図6】この発明による情報配信方法の実施の形態にお ける配信情報リストの例を示す図である。

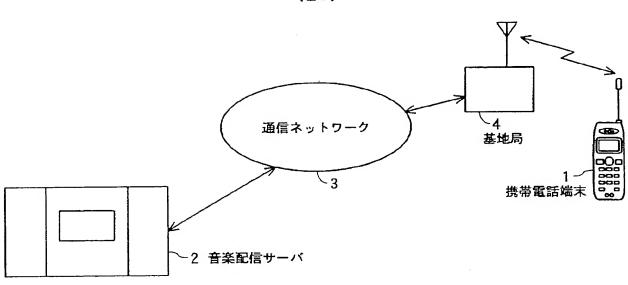
【符号の説明】

1…携帯電話端末、2…音楽配信サーバ、3…通信ネッ トワーク、4…携帯電話基地局、16…システムコント モリは、内蔵の不揮発性メモリ166としたが、格納手 40 ロール部、17…スピーカ、18…液晶表示装置、19 …キー操作部、22…ヘッドホン、166…不揮発性メ モリ

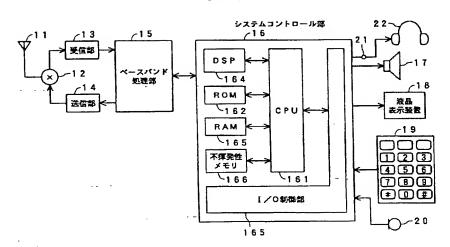
【図1】



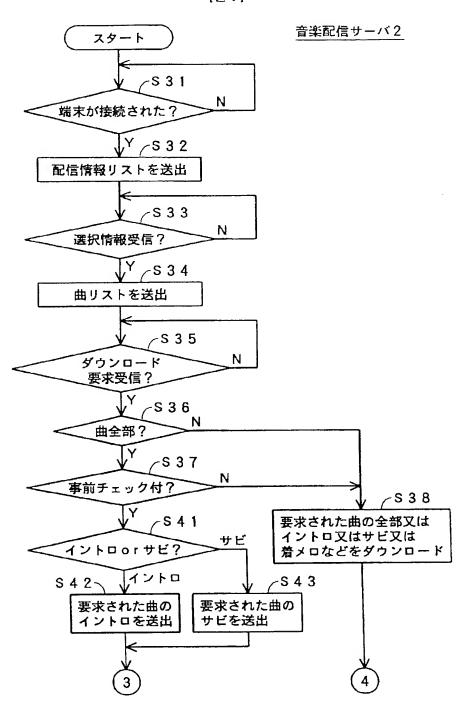
【図2】

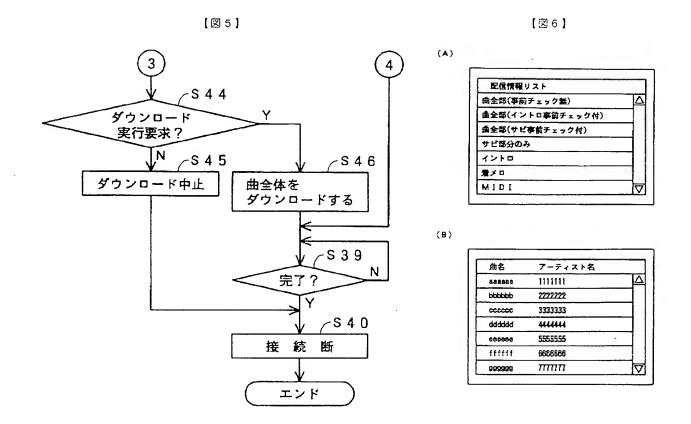


【図3】



[図4]





フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

.

識別記号

FΙ

テーマコード(参考)

G 1 0 H 1/00

102

G 1 0 H I/00 1 0 2 Z